



一つ一つ確認しながら！

来週から願書の作成に入ります。各学校の募集要項も配付します。体験入学などで既に募集要項をもっている人は、12月13日（火）に忘れずに持ってきてください。保護者の皆様にお願いですが、お子様と一緒に募集要項をよく読んでいただき、内容を確認してください。

また、ネット出願については、12月14日（水）から登録開始になります。下書き用紙を返却しますので、お子様と一緒に登録内容の確認をお願いします。手書きによる願書については、12月16日（金）に清書した状態で返却しますので、銀行による振り込みをお願いします。時間のない中ではありますが、12月22日（木）までに願書の提出をお願いします。

願書の作成について

①日程について

ネット出願	紙の願書
12月13日（火）⑤⑥時間目 下書き 12月14日（水）下書き用紙返却 ネット登録開始	12月13日（火）⑤⑥時間目 下書き
12月16日（金）申込内容確認書提出締切 （この間に続きの登録を済ませる 受験料の振込も含めて）	12月16日（水）⑥時間目 清書 願書返却 （この間に銀行などで 受験料の振込を済ませる）
12月22日（木）ネット登録完了 （受験票は後日各自で印刷）	12月22日（木） 願書提出 （封筒や振込用紙などを忘れずに）

②ネット出願の注意事項

各校の募集要項に登録の仕方が載っていますので、それに従いながら登録をしてください。住所や電話番号、出身中学校などの基本事項で間違えることのないようにしてください。申込内容確認書を提出し、返却後に登録を進めて受験料を振り込むことになりますが、**振り込んでから間違いに気付いても後で修正ができません。**入力の際に間違いのないように、慎重に登録をしてください。

また、受験票の印刷については、それぞれ募集要項をよく見て確認してください。中には受験票の印刷が可能というメールが届く学校もあります。注意深くパソコンやスマホのチェックをしてください。

先日配付しました進路だより第25号に手順をまとめてあります。そちらをよく見てください。分からないことがあれば、遠慮なく須浪に相談してください。

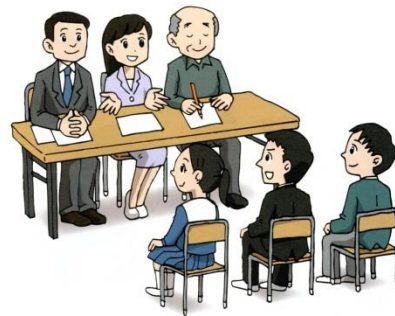
③紙の願書の注意事項

ペン書きをしてから間違えてしまうことがあるかと思いますが、**修正テープを使ってはいけません。**間違えたところを二重線で消してから、その近くに正しいものを書くようにしてください。押印が必要な学校については、その二重線で消したところに印鑑を押すようにしてください。なお、印鑑はシャチハタを使わずに朱肉を使う印鑑を使用しましょう。

面接に向けて その1

高校入試や就職試験のほとんどで、面接試験が行われます。面接には**個人面接**と、3～5名ずつのグループで行われる**グループ面接**の二つの形式があります。また、受験生と保護者が一緒に面接を受ける、保護者同伴面接などもあります。

今後、進路だよりで面接についてのポイントを載せていきますので、よく読んでおきましょう。



【個人面接】・・・主に、公立高校・私立高校・専修学校の推薦入試、就職の面接試験で行われる

- ・一人の受験生に対して、一人または複数の面接官で行われる。
- ・時間は3～10分程度。
- ・比べる受験生がいないので、自分の意見を言いやすい。

ポイント1

質問される先生のほうに顔や視線を向けて話す。

ポイント2

リラックスして、ハキハキと答える。



【グループ面接】・・・主に、公立高校・私立高校・専修学校の一般入試に行われる
(推薦入試でもグループ面接の学校もあります)

- ・受験生3～5名が一つのグループになり、一人または複数の面接官で行われる。
- ・時間は10～15分程度。
- ・面接官が一つの質問を順番に尋ねたり、受験生が質問に対して挙手をして答えたりする。
- ・仲間がいるので、個人面接に比べ、緊張感が少ない。

ポイント3

人の意見につられないように、積極的に自分の意見を話す。

ポイント4

他の受験生が答えているときは、しっかりと聞く。

<面接官はこんなところを見ています>

【①熱意・意欲】

- ・本気でこの学校に入りたいという熱意・意欲をもっているか。
(志望校の教育方針、校風などを調べ、学校のどこに魅力を感じているのか、また、何をしたいのかを述べる。)

【②態度】

- ・きびきびした動作をとることができるか。(面接室への入り方、面接中の姿勢、退室の仕方まで)
- ・中学生らしい服装をしているか。
- ・言葉遣いがきちんとできているか。

【③表現力】

- ・質問の意味を正しく捉え、それに対して自分の考えをまとめて答えることができるか。
- ・敬語(尊敬語・丁寧語・謙譲語)が身に付いているか。
- ・筋道を立てて、始めから終わりまで話し通すことができるか。

【④積極性】

- ・自分のことを理解してもらうための努力をしているか。
- ・進んで自分の意見や考えを発表できるか。

【⑤協調性】

- ・他の受験生と協調して意見を発表できるか。



